



ジョーンズ・デイでは、世界各国に広がる 40 以上のオフィスが、現地の法令や判例等の最新情報を Alert/Commentary 等としてお伝えしています。その中から日系企業に特に関心が高いと思われるものを以下でご紹介します。なお、英文部分の各リンクから Alert/Commentary 等の原文をご覧ください。

Tech ▶ いまだ不透明な欧州における自動運転車両に係る製造物責任法制

[Muddy Road Ahead: European Liability Legislation Remains Unclear for Autonomous Vehicles](#)

欧州各国における自動運転車両に係る製造物責任に関する法制は、統一にはほど遠い状況にあります。

欧州委員会は、2018年5月8日に公表した報告書において、欧州製造物責任指令(85/374/EEC)(以下「本指令」)を更新することを意図しており、2019年半ばまでにそれに関するガイドラインを公表する予定であるとしています。

しかしながら、新たな法制が成立するまでの間、自動車メーカー及びソフトウェア会社等は、その潜在的リスクを評価するにあたり、欧州各国ごとの法制に基づき、その責任を分析する必要があります。

例えば、フランスにおける製造物責任法制は、他の欧州連合加盟国の法制と同様、本指令に基づき制定されていますが、フランス民法において、製品の製造者は、相手方との契約の有無にかかわらず、その製品に起因する損害について責任を負うとされています。「製造者」の定義は広範であり、損害を被った者は、製品全体の製造者のみでなく、その構成部品の製造者に対しても訴えを提起することができます。その点について直接判断した判例は存在しないものの、ソフトウェア会社も「製造者」に該当すると判断される可能性があります。

また、ドイツ製造物責任法においても、フランスと同様、欠陥製品の製造者又は構成部品の製造者に対して、訴えを提起することができるかとされていますが、「製造者」概念につき、自動運転車両のソフトウェアの開発会社も含まれるか否かについて判断した判例は存在しません。この点は、裁判所において、自動運転システムが車両の構成要素であると判断されるのか、自動運転車両自体が単一の製品であると判断されるのかによって、結論が異なり得るものと思われます。

欧州委員会の2018年5月8日付報告書においては、「製品」、「製造者」、「欠陥」、「損害」及び「証明責任」等の法律用語について、明確化する必要がある旨述べられていますが、その背景にはこのような事情があります。

その他、2018年11月は以下の最新情報を Alert/Commentary としてお伝えしています。

Antitrust ▶ DOJの企業結合審査手続の改訂
[DOJ Announces Merger Process Reforms: Déjà Vu All Over Again?](#)

Antitrust ▶ 欧州委員会の立入検査の妨害事例からの教訓
[Dawn Raid Derailment—A Cautionary Tale](#)

BR&R ▶ オーストラリア連邦高等裁判所が暫定的な会社整理協定を有効と判断
[\(Mighty\) River Runs Dry: Australian High Court Rules "Holding" DOCAs Are Valid](#)

Disputes ▶ NAFTA2.0が投資協定紛争にもたらす重要な変更
[NAFTA 2.0 to Bring Major Changes to Investor-State Dispute Settlement](#)

Disputes ▶ 米国の新IDFCは米国企業にどのような効果を及ぼすか
[How Will New U.S. International Development Finance Corporation Help American Companies?](#)

Disputes ▶ SIACがCIETACとの間のMOUに署名
[SIAC Signs Memorandum of Understanding with CIETAC](#)

Finance ▶ 欧州委員会がEBA(欧州銀行監督機構)の資金洗浄防止についての権限の拡大を提案
[EU Commission Proposes Expanding EBA Antimoney Laundering Mandate](#)

Finance ▶ 米国商品先物取引委員会がインサイダー取引タスクフォースの組成を公表・インサイダー取引規制違反について新たな訴追
[CFTC Announces Insider Trading Task Force and New Insider Trading Case](#)

Finance ▶ ペンシルベニア州(公的年金運用および資産運用監査)委員会が積極運用が生み出す価値の精査を継続
[Pennsylvania's Commission Continues to Probe the Value of Active Management](#)

Finance ▶ (独)暗号通貨について根本的ルール変更か?裁判所がビットコインの投資関連業務に許認可は不要と判断
[Game Changer for Cryptocurrency in Germany? Court Holds No License Required to Trade Bitcoins](#)

Finance ▶ (ホワイトペーパー)欧州及び米国におけるESG金融規制—今備えるべきこと
[Sustainable Finance Regulations, Rules, and Guidelines in the European Union and United States—Time to Get Prepared](#)



IP

マサチューセッツ州の競争禁止及び営業秘密の改正法が及ぼす広範囲な影響

[Massachusetts Noncompete and Trade Secret Reform Will Have Far-Reaching Impact](#)

IP

欧州における人工知能及び機械学習の革新技術の特許化

[Patenting Artificial Intelligence and Machine Learning Innovations in Europe](#)

Labor

Brexit とドイツ雇用法—新たな形の相互関係

[Brexit and German Employment Law—A New Type of Interaction](#)

Labor

米国労働省、雇用の公正労働基準法違反の解決のために PAID プログラムを延長

[Department of Labor Extends PAID Program for Resolving Employer FLSA Violations](#)

Labor

完全適用：シンガポール雇用法が適用対象を全ての被用者に拡大

[Full Coverage: Singapore Employment Act to Be Expanded to All Employees](#)

Life Science

製薬企業が虚偽請求取締法に関する訴訟において 6 億 2500 万ドルの和解に合意

[Pharmaceutical Company Agrees to \\$625 Million False Claims Act Settlement](#)

M&A

取締役会は ESG にどのように取り組むべきか？

[What Should Boards Really Be Doing About ESG?](#)

M&A

デラウェア衡平法裁判所が「重大な悪影響」を認める初判断

[Delaware Chancery Court Finally Finds an MAE](#)

M&A

(表明保証された事項以外相手方に) 依拠しないとの条項の有効性をテキサス最高裁が更に審査へ

[Texas Supreme Court to Further Examine Disclaimer of Reliance Clauses](#)

M&A

カリフォルニア州が上場会社に女性取締役の選任を義務付け

[California Mandates Female Directors for Public Corporations](#)

M&A

デラウェア衡平法裁判所がアクティビスト主導の会社売却事案で信託義務違反を認める

[Delaware Court of Chancery Finds Breach of Fiduciary Duty in Activist-Induced Sale](#)

PE

ドイツにおける ICO 及びトークンの規制

[ICOs and Token Regulation from a German Perspective](#)

PE

2019 年のフランス政府予算法案により重要な税制改正が明らかに

[Draft French Finance Bill for 2019 Reveals Significant Tax Amendments](#)

Privacy

イタリアのデータ保護令、国内法を GDPR 規定に調和させる

[Italian Data Protection Decree Harmonizes National Law with GDPR Provisions](#)

Privacy

オハイオ州、情報漏洩企業のためのセーフハーバーを採用

[Ohio Adopts Safe Harbor for Businesses Involved in Data Breach](#)

Privacy

カリフォルニア州、IoT 機器の安全性について規制

[California to Regulate Security of IoT Devices](#)

Privacy

貴社の保険はカリフォルニア州の新たなデータプライバシー法に対応しているか？

[Is Your Insurance Program Ready for California's New Data Privacy Law?](#)

Regulation

「重要技術」を有する米国企業への投資についての CFIUS への届出が義務化へ

[Anything to Declare? CFIUS to Mandate Declarations from "Critical Technology" Businesses Soon](#)